

第31回東京総合健保ミニマラソン大会 新型コロナウイルス対策について

1. 大会開催について

本大会における感染防止対策については、日本スポーツ協会「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に準じて、参加者・スタッフ等に周知のうえ、ご協力をいただき大会を開催することといたします。

(1) 大会開催の可否

① 開催可否の判断基準日:令和5年2月1日(水)

- ② ①により開催可能と判断し、大会当日までの期間は、感染拡大状況及び関係機関のガイドライン等に応じて、随時、大会開催可否の判断を行うこととなりますのでご注意ください。
- ③ 大会開催可否に係る情報は、随時組合へ連絡するほか、東振協ホームページ上でも公開します。
・東振協 イベント情報サイト <http://toshinkyu.sblo.jp/>

(2) 開会式・閉会式等

- ① 開会式、準備体操、閉会式及び表彰式は行いません。
- ② 表彰対象となった方には、大会終了後、大会事務局より賞状・賞品等を申込時のご住所へ送付いたします。

(3) 応援者

原則、応援のための来場は控えるようお願いします（家庭事情等のやむを得ない場合を除く）。

2. 大会主催者としての対策

大会主催者が準備等すべき事項として、ガイドラインが示す事項を遵守するほか、以下の対策を行います。

(1) 受付

- ・受付の混雑を回避するため、ゼッケン（ICチップ付き）は事前に送付いたします。
- ・受付を終了した証として参加者にリストバンドを配付しますので、大会参加中は常時着用してください。

(2) 更衣室用テント

- ・定期的な換気に努めますが、密閉空間となりやすく感染リスクが比較的高まることから、利用時は極力会話を控えていただき、なるべくウェア着用での来場をお願いします。

(3) ゴミ箱

- ・ゴミ箱は、給水所以外は設置いたしませんので、ゴミは各自で持ち帰るようお願いいたします。

(4) 計測・スタート方法

- ・ネットタイムの計測（スタートラインを通過した時からフィニッシュまでの時間）、ウェーブス

タート（時差スタート）により、スタート地点の混雑を緩和します。

3. 参加（申込）前の確認事項

参加申込前に、以下事項についてご確認いただき、遵守のご協力をお願いします。

ご協力を得られない場合、他の参加者等の安全を確保する観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあります。

- (1) 大会当日の参加者自身の体温測定により、**体温が 37.5℃以上に該当**（東振協の保健事業の目安）、もしくは「新型コロナウイルス感染症対策入力フォーム」（以下「新型コロナ対策入力フォーム」という。）の**健康チェック項目※に1つでも該当**した場合、来場を見合わせる（同居者に同症状等がある場合、または軽度な症状等がある場合も同様の扱いとする）
※「9.【参考】新型コロナ対策入力フォーム 健康チェック項目」を参照
- (2) 受付での検温により体温が 37.5℃以上に該当することが判明した場合、その場で入場不可とする
- (3) 当日の検温及び新型コロナ対策入力フォームの入力済であることを確認するため、大会主催者から配付された**リストバンドを大会参加中は常時着用**すること
- (4) 感染防止のため、大会主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従う
- (5) 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する

4. 大会当日の受付時の留意事項

大会当日の受付時は、以下事項についてご留意ください。

- (1) 受付は、大会スタッフによる検温、新型コロナ対策入力フォームの入力完了画面（スマホ等）の提示により完了とする
- (2) 受付時の検温及び新型コロナ対策入力フォームの入力済者は、大会主催者が配付するリストバンドを大会終了まで常時着用する

5. 大会開催中の遵守事項

大会開催中は、以下事項について遵守をお願いします。

- ・会場内ではマスクを必ず着用すること
※走行時は、熱中症や呼吸困難を考慮して外して構わない
- ・くしゃみや咳をする場合、手で口を覆うことは厳禁とする。マスクや袖、服の内側、ハンカチ等で口元を抑え、それらの部分には触れないようする
- ・会場内全ての場所において唾や痰を吐く行為を厳禁とする
- ・飛沫や粘膜に触れたティッシュやタオル等の取り扱いに十分注意する
- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
- ・他の参加者、スタッフ等との距離（できるだけ2mを目安に（最低1m））を確保する
- ・会場及びその周辺で大きな声で会話、応援等をしない

6. 大会スタッフ等の感染防止対策

大会参加者と同様に、スタッフにも検温・新型コロナ対策入力フォームの入力・リストバンドの着用を求め、参加基準も同等とします。

家庭事情等によりやむを得ず随行して来場される方は、「5. 大会開催中の遵守事項」を遵守し、また大会当日の体温測定により37.5℃以上に該当、もしくは「9. 【参考】新型コロナ対策入力フォーム 健康チェック項目」に1つでも該当した場合、来場を見合わせるようお願いします。

7. リスク管理

大会主催者として、万が一感染者が発生した場合のリスク管理として以下の事項に備える。

- (1) 大会終了後、参加者等から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合、速やかに関係各所に連絡して指示に従う
- (2) 本大会にて新型コロナウイルス感染症が発生した場合、保健所等（当局）の指示により東振協ホームページ上にその旨を公開し、直近営業日に参加者が加入する会員組合に連絡する
- (3) 参加者等への連絡については、濃厚接触者としての認定も含め当局の指示に従う

8. その他

- (1) 大会終了から 2 週間経過後、本大会に係るコロナウイルス感染者が一切発生しなかった場合、その旨を東振協ホームページ上に公開します。
- (2) 大会当日の受付時、新型コロナウイルス感染疑いによる入場不可が発生した場合、事前に入金された参加費は返金いたしません。
- (3) 新型コロナウイルス感染拡大に起因して大会を中止とした場合、事前入金された参加費は返金します。

9. 【参考】新型コロナ対策入力フォーム 健康チェック項目

- (1) 14 日以内及び当日に平熱を超える発熱はない
- (2) 14 日以内及び当日に咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状はない
- (3) 14 日以内及び当日にだるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）はない
- (4) 嗅覚や味覚の異常はない
- (5) 体が重く感じる、疲れやすい等はない
- (6) 14 日以内及び当日に新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触はない
- (7) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方はいない
- (8) 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航又は当該在住者との濃厚接触はない